

歯と口の健康づくり～QOLの向上を目指して～

東京都立志村学園

本校は平成 25 年度に開校した高等部就業技術科と肢体不自由教育部門（小中高）を併置する特別支援学校です。各部門の児童・生徒の実態が異なるため、一人一人の健康課題に合わせた歯と口の健康づくりについて考え、実践を重ねてきました。

歯科保健目標：特別な支援が必要な児童・生徒の歯・口の健康の維持増進と、食べ方の機能発達を促すことを通して、全身の健康の向上及び QOL の向上に寄与し、もって児童・生徒の生きる力の向上を育むこと。

高等部就業技術科

SGD

(Small Group Discussion)

SGD とは生徒の健康課題等に応じて編成された小グループにおける課題発見から課題解決のための活動。

- ◆健康課題についての気づき
 - ◆健康課題解決のための目標設定
 - ◆目標達成のための手立ての作成
 - ◆手立ての実践
 - ◆実践に対する評価・改善（自己評価・他者評価）
- を生徒自身の力で進めることにより、将来の自立した社会生活に向けた「生きる力」の育成を図りました。

健康チェックテスト



専門家によるミニレクチャー



肢体不自由教育部門

摂食相談

美味しく安全に味わって食べることができるよう、食形態や食べ方を学校歯科医の先生がチェックしました。

25 年度は摂食している児童・生徒全員を、26 年度は疾患によるフォローが必要なケースや食形態を変更したケースなどを対象に行いました。



歯みがき指導

東京都歯科衛生士会と連携した歯みがき指導を行いました。小1は6歳臼歯とむし歯の話、中1は歯肉炎の予防の話、高3は卒業前の歯科健康診断を行いました。



小学部歯みがき集会

～歯みがき戦隊ミガクンジャー～

6月4日のむし歯の日にちなんて小学部全員でむし歯の勉強をしました。大きな絵本も読みました。



教職員研修

「摂食機能の評価の方法」と「口唇訓練法」の研修を行いました。教職員の摂食指導力の向上を目指しています。



保護者対象 摂食研修会・給食試食会

小1・転入生の保護者に口腔機能に応じた食形態の選択の仕方や歯みがき指導を行いました。給食試食会では多くの保護者の方の参加がありました。

